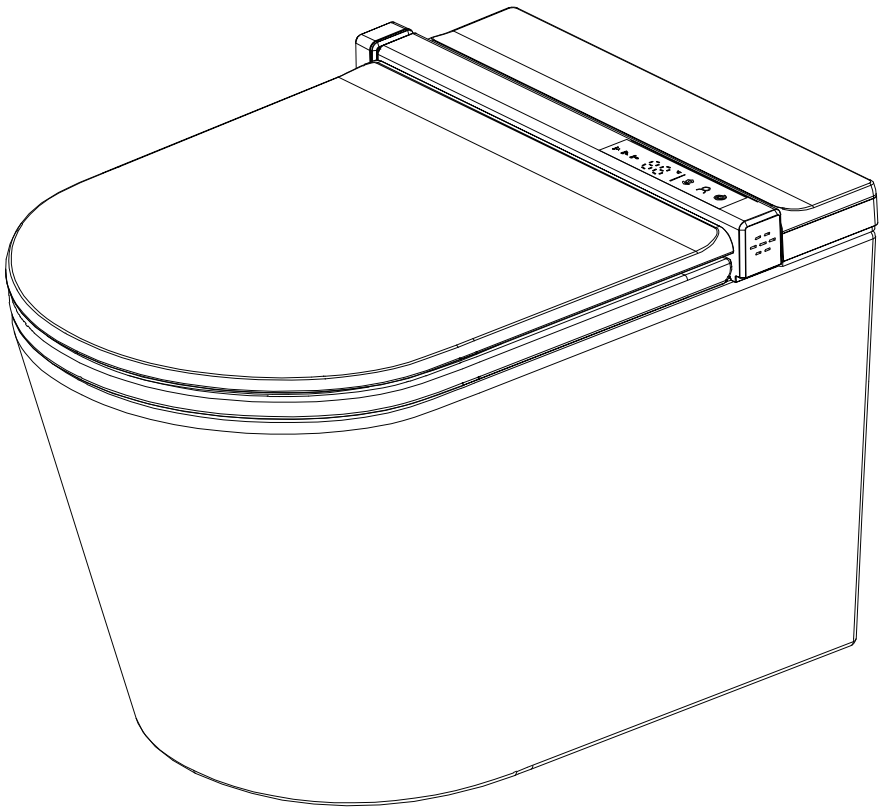
ナシ・イアンナ

インストールと使用方法の説明



事前に読む手順

1. 設置および使用前にこのマニュアルをよくお読みください。
2. 製品の外観は実際のものと異なります。
3. 製品の機能については、実際にご購入いただいたモデルの構成をご参照ください。
4.取扱説明書は大切に保管し、必要なときに取り出して読んでください。

バージョン：V1.0

Nashi

目次

1、付属品リスト ---------- 02

2、道具の準備 ---------- 02

3、ブラケットと水道と電気の事前設置 ---------- 02

4、スマートトイレの設置 ---------- 04

5、製品紹介 ---------- 08

6、安全上の注意事項 ---------- 10

7、リモコンの取扱説明書 ---------- 13

8、ノブの操作方法 ---------- 15

9、トラブルシューティング ---------- 16

10、メンテナンス ---------- 17

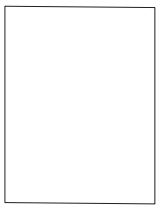
11、製品仕様 ---------- 18

12、環境保護に関する指示 ---------- 19

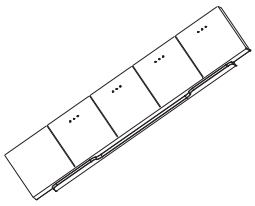
13、エネルギー効率と水効率 ---------- 20

付属品一覧

スマートトイレアクセサリ



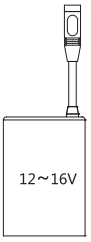
説明書と
その他の書類



リモコンと
壁掛けブラケット

リモコンの電池
(AA型)

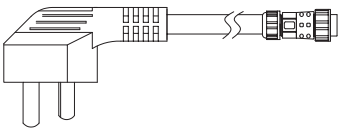
拡張ネジ
リモコン用



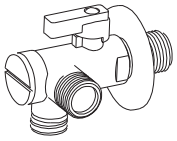
バッテリー
パック

バブル
フォーム

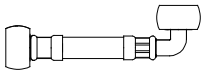
キャップ用
ネジ穴



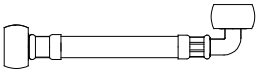
電力ケーブル



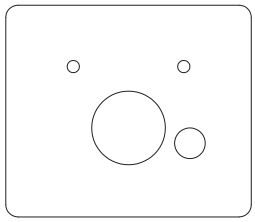
バルブ: 入口 1/2 インチ
アウトレット1/2インチ



フラッシングタンク用ホース
(35cm)

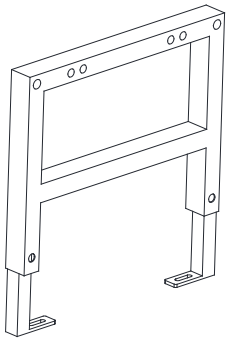


ビデ用ホース
(40cm)

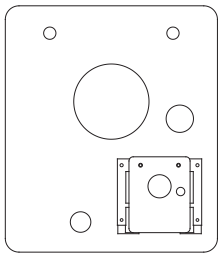


クッションパッド

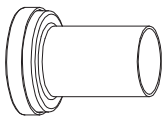
壁内ブラケットアクセサリ



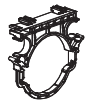
壁内ブラケット



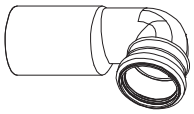
設置位置決め
表示板



下水直管



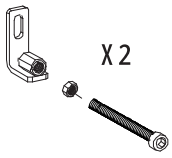
パイプホルダー



下水エルボ

エルボプラグ

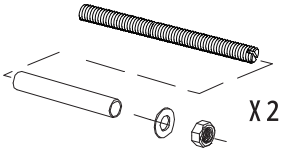
シリコーン
オイルスポンジ



壁固定プレート
とそのボルトセット
(M11)

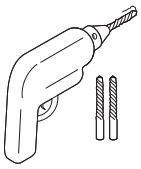
ブラケット固定
拡張ネジセット

プラスチックスリーブ

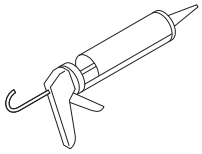


トイレ固定ボルトセット
(M12)

ツールの準備

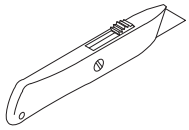


インパクトドリル

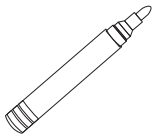


コーキングガン

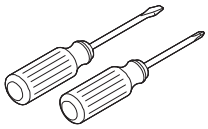
シールテープ



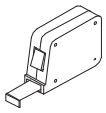
カッター



マーカー



⊕⊖ ドライバー

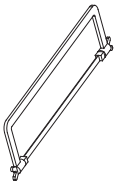


バンドテープ

計量カップ

レンチ

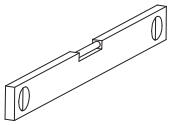
六角レンチ



見た

ワイヤーストリッパー

やすり

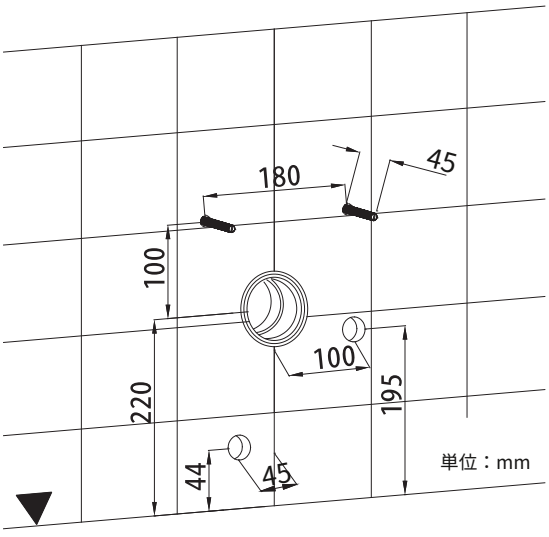


水準器

直定規

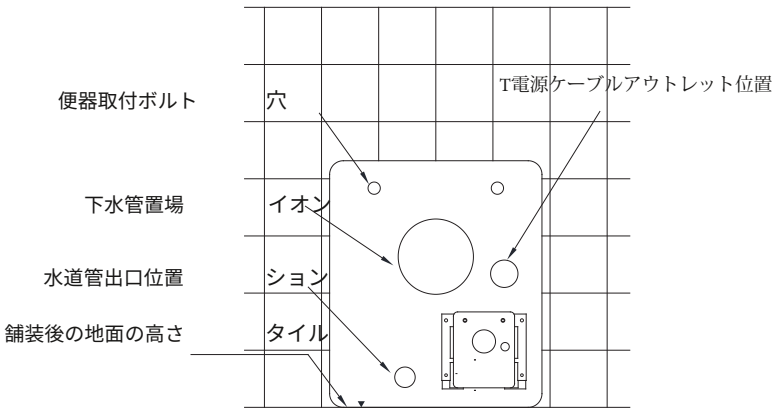
ブラケットと水道と電気 事前設置

1.設置完了後の寸法要件。



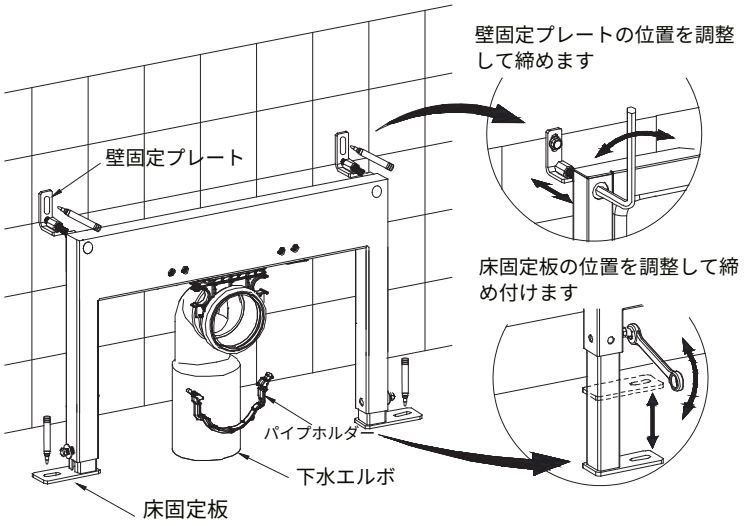
▼ 設置完了後の地上高

2.水道と電気の設置場所を決定します。

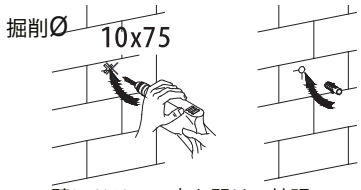


取付位置表示板に従い、ボルト穴、下水管、水道管出口（給水弁取付位置）、電源ケーブル出口の位置をマークします。(注: インジケーター プレートの背面はタイル壁です。実際のタイルに従って調整してください)。

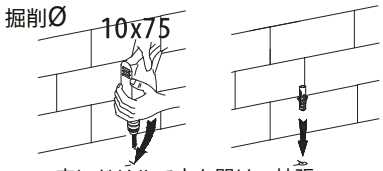
3.ブラケットを調整して固定します



①②

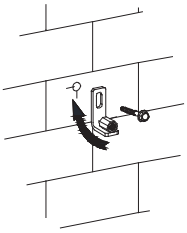


壁にドリルで穴を開け、拡張ナットを取り付けます。

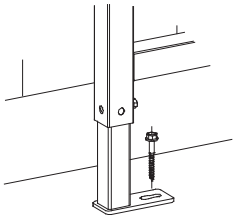


床にドリルで穴を開け、拡張ナットを取り付けます。

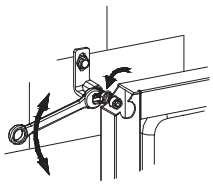
③



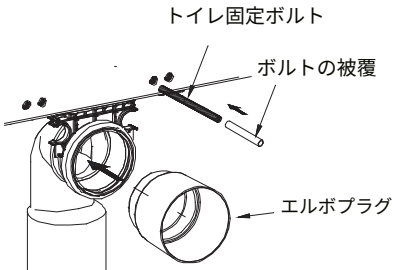
ロックしてください
拡張ボルト



ロックしてください
拡張ボルト



壁をロックする固定ナット



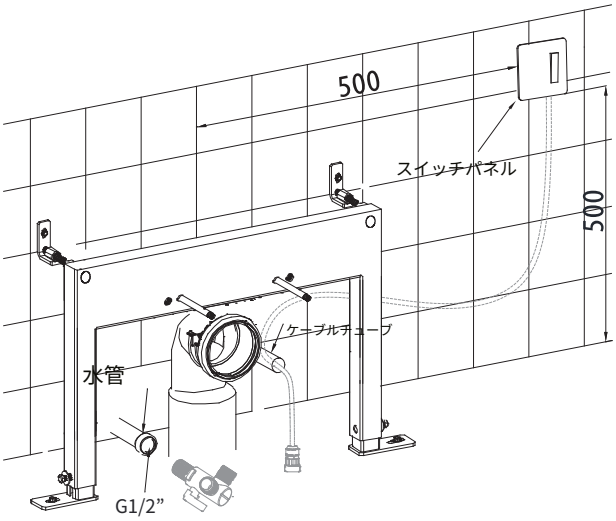
エルボプラグと便器固定ボルトを取り付けます

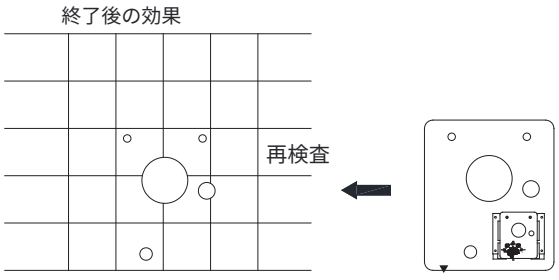
④⑤⑥

① 下水エルボをブラケットに取り付け、パイプホルダーで固定し、外部パイプラインに接続します。
② 取付ボルト穴の位置に合わせて、床固定板の高さと壁固定板の長さを調整し、仮締めを行ってください。

③ 壁と床の固定用の穴あけ位置に印を付けます。穴あけ後、拡張ナットを取り付けます。
④ ブラケットを取り付け位置に合わせた後、対応するネジで固定し、仮締めします。
⑤ マークされた水と電気の設置位置に従って、ブラケットを微調整してブラケットの位置が正確で水平であることを確認し、床固定ネジ、壁固定ネジ、壁固定ボルトを締めます。
⑥汚水エルボ管をエルボプラグに差し込み、ボルトとシースを便器のボルト穴に取り付けます。

4.水道と電気の事前設置と壁の構築とタイルの敷設。

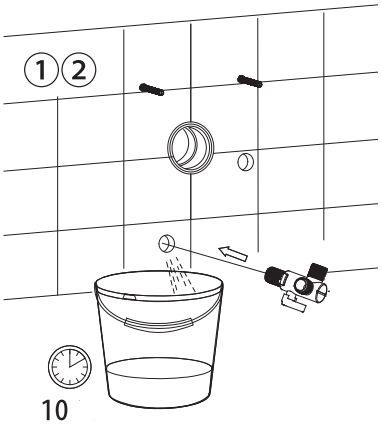


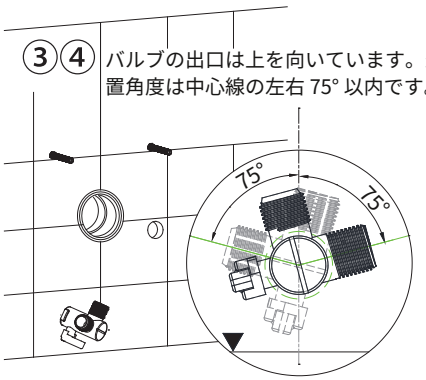


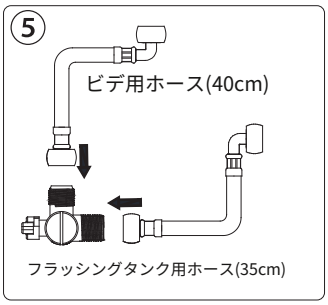
① 給水管（内歯 G1/2”）を所定の位置に固定し、プラグを取り付けます。
② ケーブルチューブを所定の位置に固定し、出口の詰まり防止処理を行ってください。
③ スマートトイレのオンとオフを独立して制御するためのプリインストールされたスイッチパネル。
④壁施工後、タイル施工後に施工表示板を用いて再確認してください。関連する位置が正しいことを確認してから、残っている沈殿物を除去します。

スマートトイレの設置

1.水道管の設置

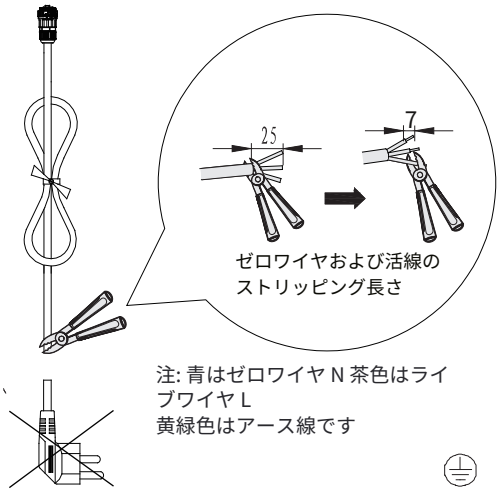


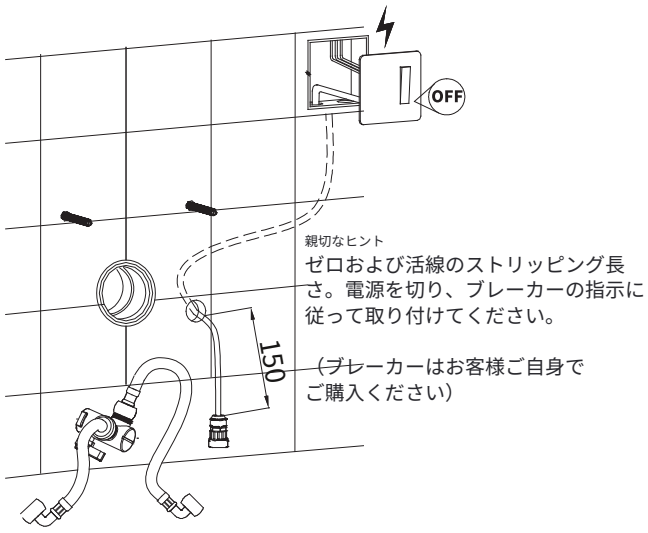




① 出水管のプラグを外し、管の内側と外側の堆積物を取り除き、外部の配水管スイッチをオンにして 10 秒間水を通し、残留不純物を除去します。
② 次に、外部給水管スイッチをオフにし、総水量を 10 秒間測定して、水量が 1.4L 以上に達していることを確認します。そうしないと、最高のフラッシング効果が得られません。
③ 三方弁の給水端のねじ山にシールテープを巻き、給水管の出口に時計回りにねじ込んで、弁が適切な範囲内にあることを確認します。
④ 外部の水道管スイッチをオンにし、接続部に漏れがないことを確認します。
⑤ ビデホースと水タンクホースをバルブの対応する水出口に取り付けます。

2.電源ケーブルの接続

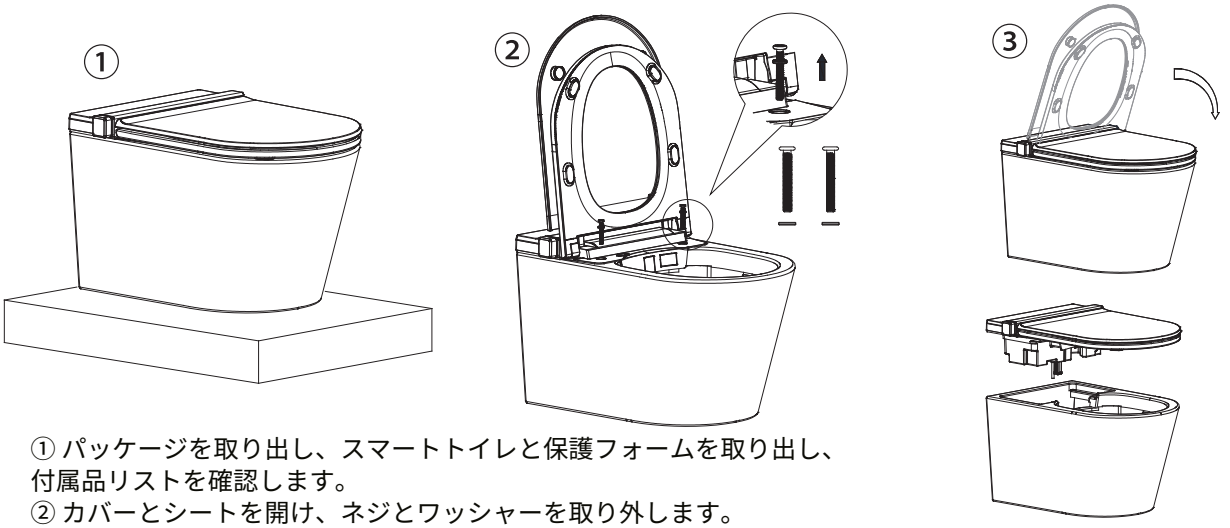




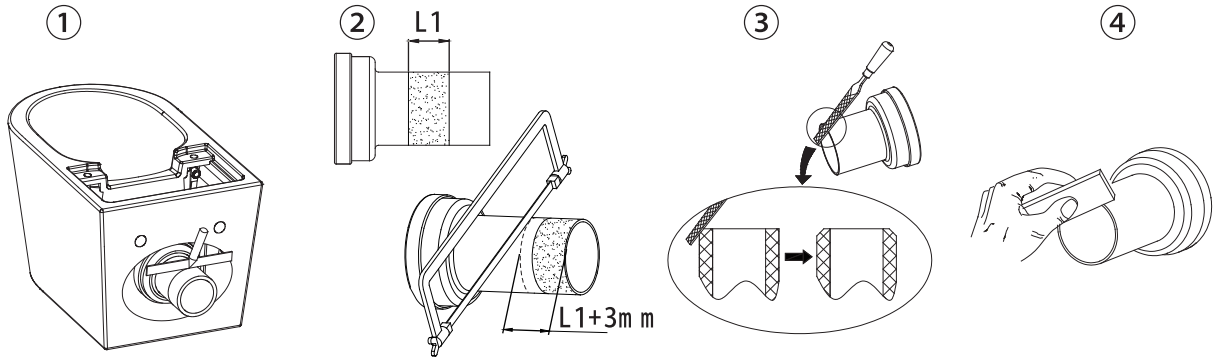
① 電源コードのプラグを切ります。電源コードを壁に差し込むと、約 150mm の電源コードが壁に露出します。
② 電源コードを剥がし、アース線がゼロ線と活線よりも 5mm 長いことを確認します。

③ 電源コードをスイッチパネルに接続し、ゼロ線、ファイアー線、アース線が正しく接続されていることを確認し、配線ネジを締めてスイッチパネルをカバーします。

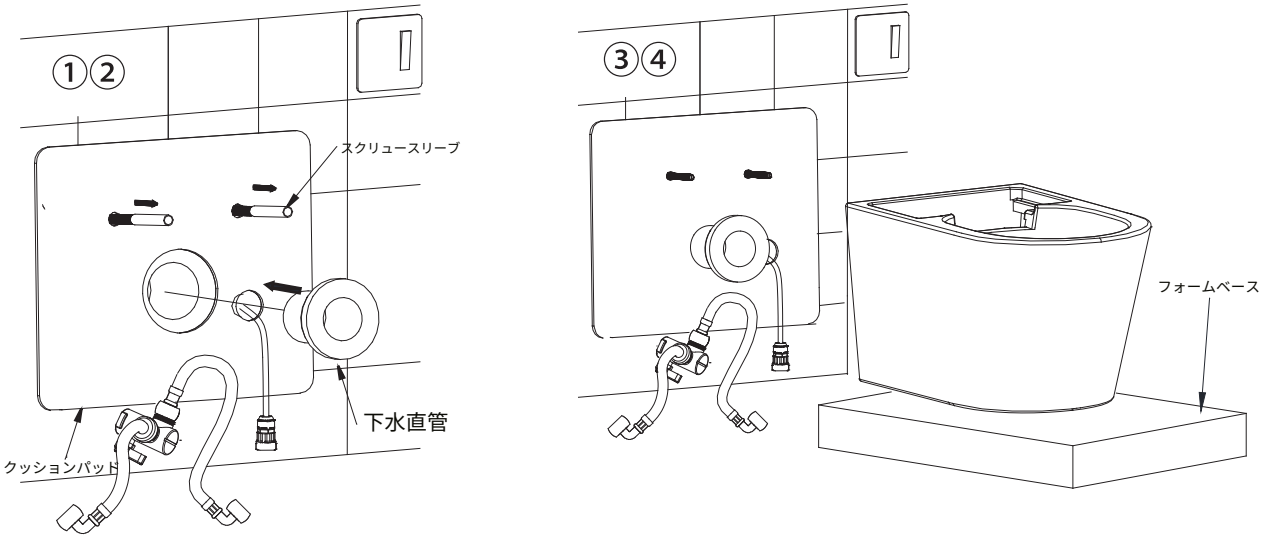
3.スマートトイレの導入



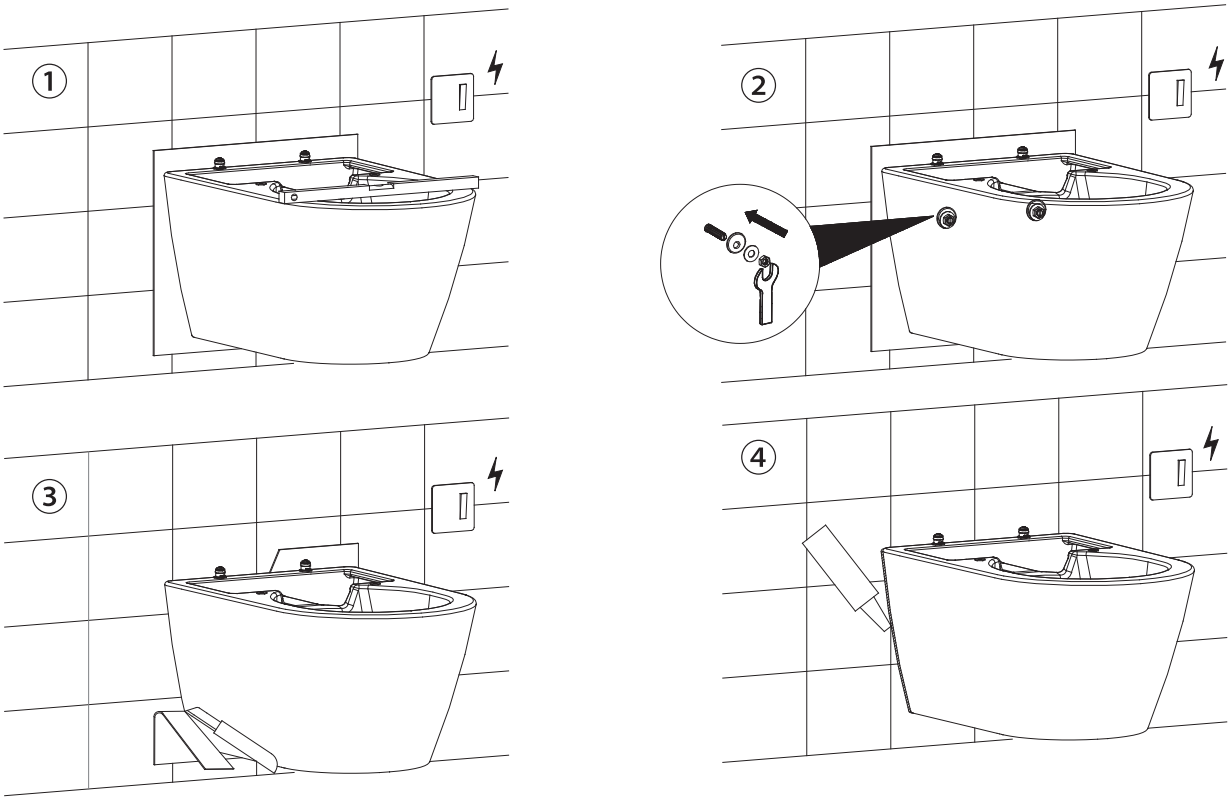
① パッケージを取り出し、スマートトイレと保護フォームを取り出し、
付属品リストを確認します。
② カバーとシートを開け、ネジとワッシャーを取り外します。
③ カバーとシートを閉め、外観に注意しながらカバーユニットを取り外します。



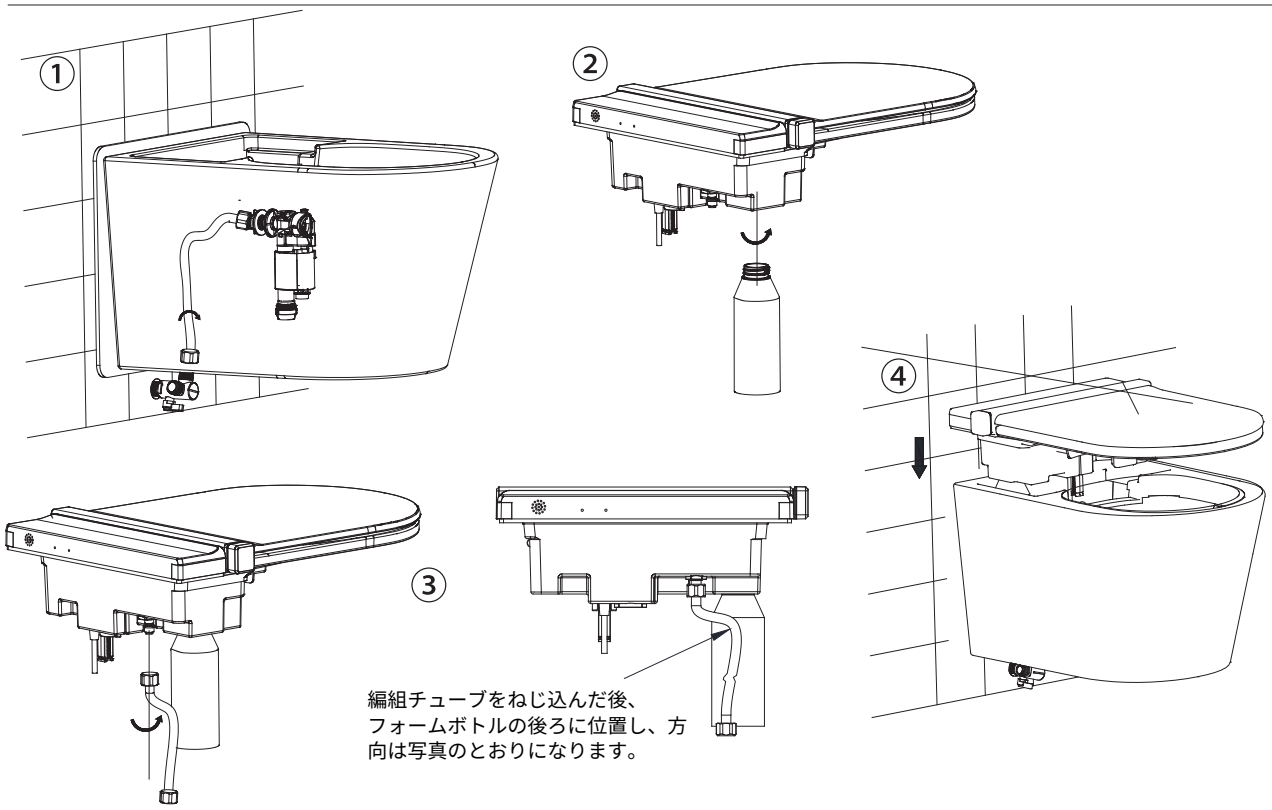
① 下水管の長さを確認してください。 ② パイプの余長を切り落とします。
③ エルボパイプの端部を研削・面取りし、バリを取り除きます。
④研磨後、端面にシリコンオイルを塗布します。



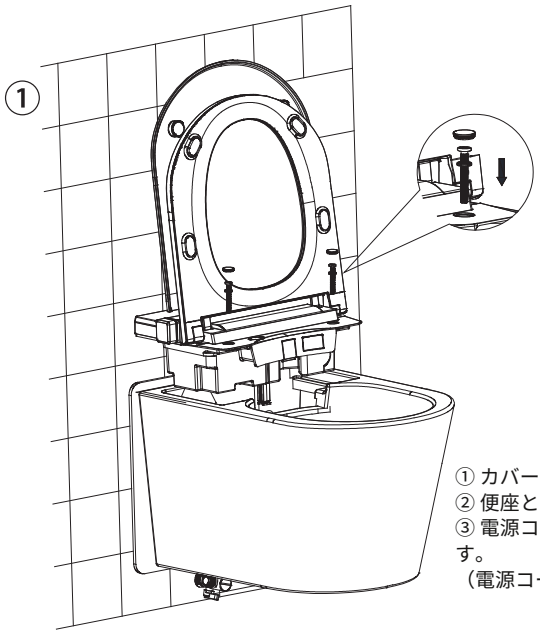
①水準器でトイレを水平にする。 ② プラスチックスリーブを挿入し、ナットガスケットをロックします。
③余分なクッションパッドを切り取ります。 ④便器の周りにガラス接着剤を塗布します。

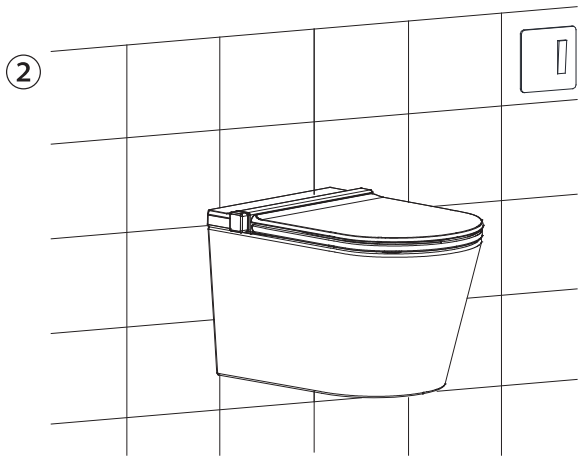


①水準器でトイレを水平にする。 ② プラスチックスリーブを挿入し、ナットガスケットをロックします。
③余分なクッションパッドを切り取ります。 ④便器の周りにガラス接着剤を塗布します。



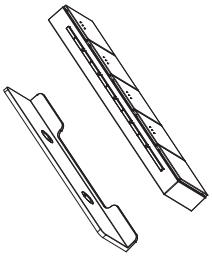
① 水タンクのホースを水タンクの入口バルブに接続し、ロックします。
② フォームボトルをカバーユニットにねじ込み、ポンプ、フットセンサー、電源コードのワイヤーをそれぞれ接続します。
③ カバーユニットを便器に入れ、ビデのホースをカバーユニットの入口バルブに接続し、ロックします。
④ カバーユニットを便器に差し込み、位置を調整して隙間を均等にします。

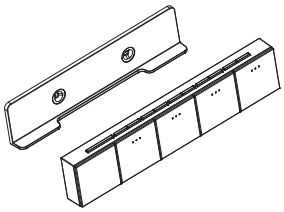


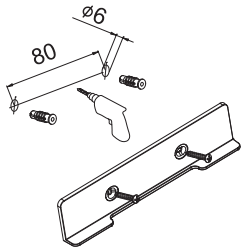


① カバーとシートを開け、ネジをロックし、化粧キャップを挿入します。
② 便座とカバーを閉じて、スマートトイレの設置を完了します。
③ 電源コードを配置し、便器の底部にあるケーブルクリップにバックルで留めます。
（電源コードや漏電防止器は便器底部に露出させないでください）

4.リモコンの取り付け



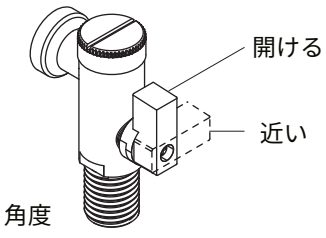


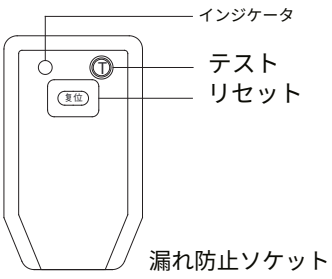


方法 1
(滑らかなタイル、ガラス、滑らかな壁に適用します)
1. 適切な設置場所を選択してください (濡れにくく、取り出しや操作が簡単です)。
2.設置壁面のホコリ、油汚れ、水滴などをきれいに拭き取ってください。
3. リモコンブラケットの背面にある粘着テープをはがし、位置を合わせ、1〜2分間均等に押してしっかりと貼り付けます。 12時間後にリモコンを置きます。

方法 2
1. 適切な設置場所を選択してください (濡れにくく、取り出しや操作が簡単です)。
2. 取り付けアクセサリパックでブラケットを壁に固定します。
3. リモコンをブラケット上に置きます。

5.インストール後の確認

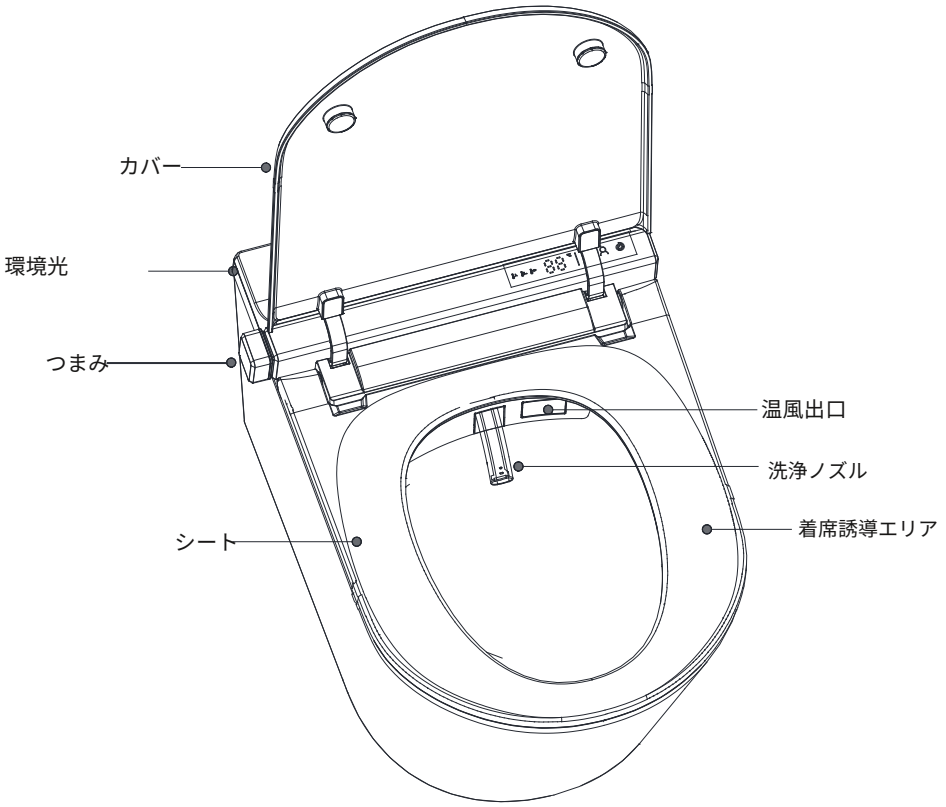


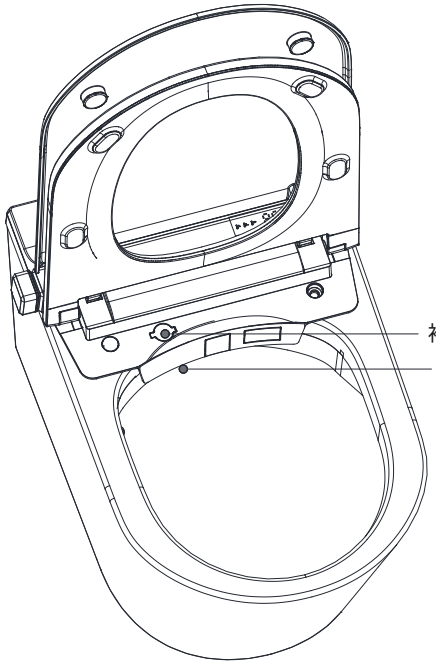


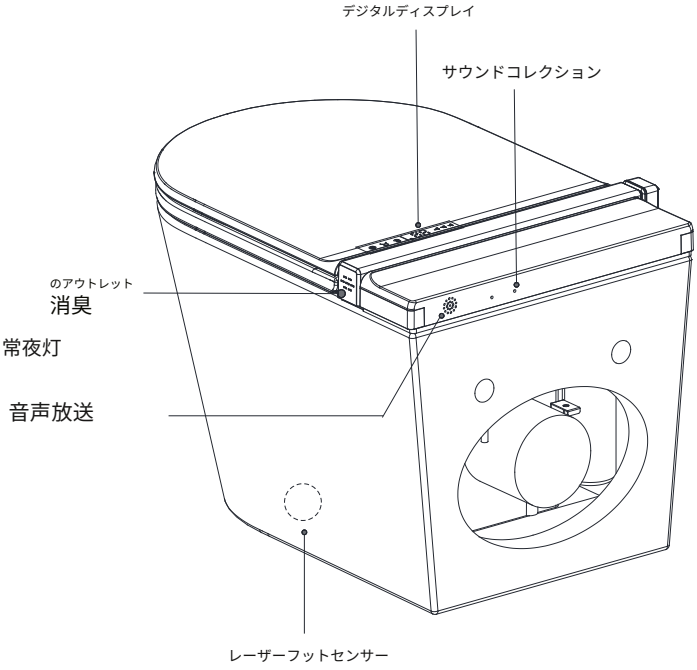
① バルブをオンにして水を通し、配管接続部に漏れがないか確認します（※漏れがある場合はナットを締め直して取り付けてください）。
② 電源を入れて漏電保護スイッチを確認します。[リセット]ボタンを押すとインジケーターが点灯し、次に[テスト]ボタンを押すとインジケーターが消え、もう一度[リセット]ボタンを押すとインジケーターが点灯します。アップすると、スマートトイレが正常に使用できるようになります。
③ スマートトイレまたはリモコンの[洗浄]ボタンを押して、洗浄効果が要件を満たしているか、各配管の接続部に漏れがないかを確認します。

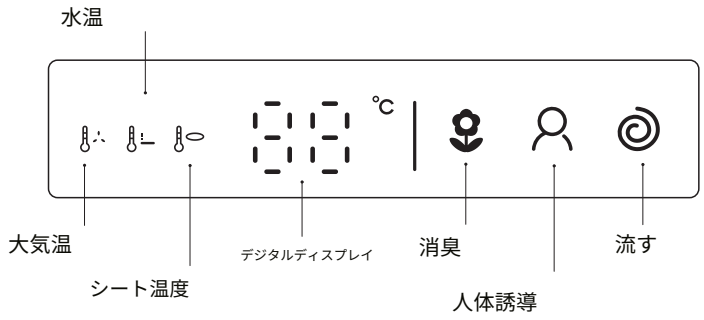
④ 上記を確認して問題がなければ、指示に従って他の機能を実行し、各機能が正常であるかどうかを確認してください。

製品導入


カバー
環境光
つまみ
温風出口
洗浄ノズル
着席誘導エリア
シート


補充口
泡吹き出し口と常夜灯

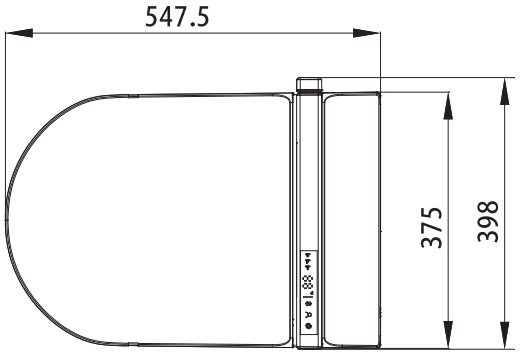

デジタルディスプレイ
サウンドコレクション
のアウトレット
消臭
音声放送
レーザーフットセンサー

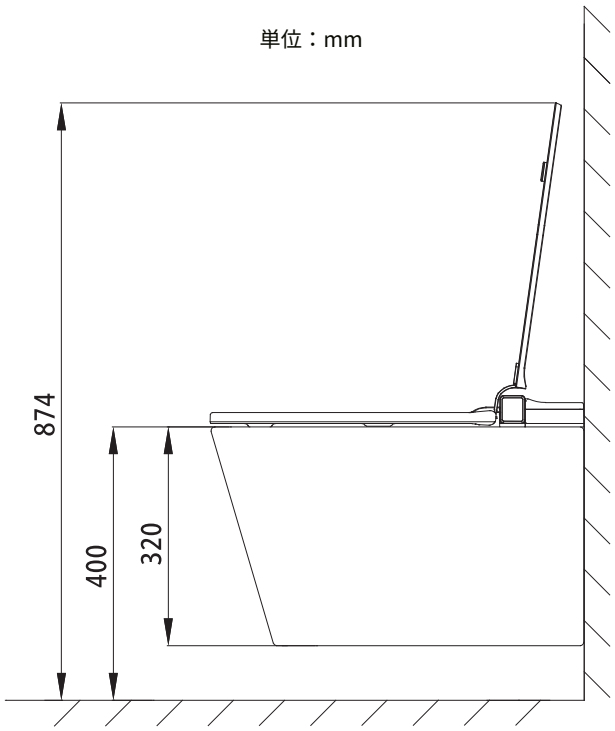


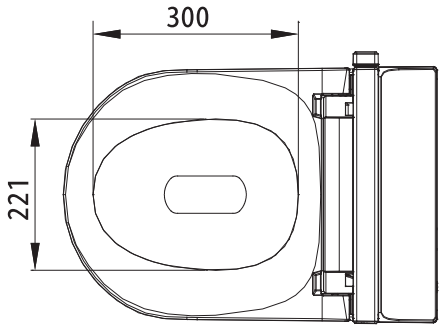
エラーコード表示
E1 シート温度センサーの故障
E2 シートの過熱
E3 気温センサーの故障
E4 水温センサーの故障
E5 水流センサーの故障
E6 水温異常
E7 メインボードとサブボード間の
通信障害

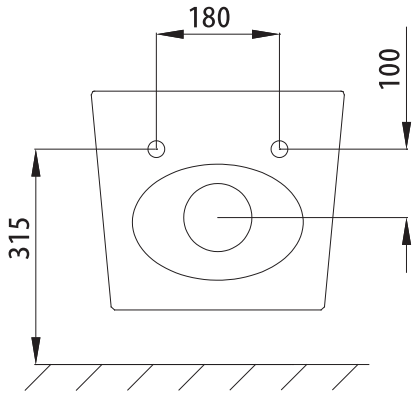
製品寸法

単位：mm









安全上のご注意

設置前の注意事項（安全のため必ずお守りください）
以下の注意事項は安全に関わるものであり、場合によっては重大な影響を及ぼす可能性がありますので、必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告	● コンセントは規定の範囲内でご使用ください。規定範囲を超えるとソケットが発熱し、火災の原因となります。
	● 電源ソケットにはアース線が装備されている必要があります。配線工事は電気工事業者にお任せください。エラーを避けるため、取り付けが完了するまで電源コードをソケットに差し込まないでください。
	● 危険！感電の危険があります。運転前に電源を切ってください。
	● 注意！水漏れや物的損害を避けるため、製品を取り付ける前に、元の給水バルブを閉じてください。
	● 注意！有害なガスが発生する恐れがあります。スマートトイレをすぐに設置できない場合は、地面の下水排出口を布で一時的に覆うことができます。
⚠ 注記	● 地域の配管および電気規定をすべて遵守してください。電力管と水道管は壁に取り付ける必要があります。
	● 電源コードの長さは約1.5メートルです。電源ソケットは、電源コードが届く範囲内に設置してください。ソケットは水に濡れにくい床より高い位置に設置してください。
	● スマートトイレを注意深く検査し、損傷がないか確認してください。
	● 冬場、長距離の輸送や長期保管の場合、製品内の残留水が凍結する場合があります。凍結による破損を防ぐため、製品を暖かい部屋に30分間置き、自然解凍してから設置し、水道と電気を接続する必要があります。

安全上のご注意

⚠ 警告

従った

でなければなりません

● 注意：低温やけど
① シートに長時間着座する場合は、シート温度を常温に設定してください。
②次のような方がご使用になる場合は、シート温度を常温に設定してください。

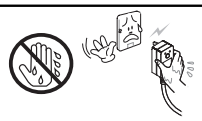
- 自分でシート温度を調節できないお年寄りやお子様にも。身体障害者または移動が
- 制限されている患者。
- 睡眠導入剤を服用していて眠気のある人
（睡眠薬、風邪薬など）、深酒、過労。

● 電源プラグがしっかり差し込まれていることを確認してください。奥まで差し込まれていないと、感電や発熱、火災の原因となることがあります。

● お手入れの際は必ず電源を切ってください。

禁止する

● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



● 故障した場合はそのまま使用しないでください
次のような場合は、電源プラグを抜き、給水バルブを閉めてください。

● 電源コード、電源プラグ、接続ケーブルを無断で傷つけたり、交換したりしないでください。

① 破損したまま使用すると、感電、ショート、火災の原因となります。
②本製品の電源コードはY字結線を採用しております。電源コードが損傷した場合は、当社または当社認定の専門サービスマンが交換する必要があります。

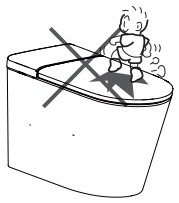
● 水道水以外の水源は使用しないでください
①皮膚炎などのトラブルの原因となります。
②内部に異物が混入・蓄積した場合、故障の原因となります。

● ペースメーカーを装着されている患者さんは、この製品を使用しないでください。そうしないと、電磁干渉が発生し、ペースメーカーの機能が損傷し、生命を脅かす結果を引き起こす可能性があります。

● トイレに火のついたタバコを入れたり、近くに熱いものや燃えやすいものを置かないでください。
火災の原因となります。

● この製品は、身体的、感覚的、または精神的能力が低下している人、または経験や知識が不足している人 (子供を含む) によって使用されるべきではありません。ただし、安全責任者による製品の使用の監督または指示を受けていない場合は除きます。

● お子様をシートやカバーの上で遊ばせないでください。カバーの上に乗ったり、座ったりしないでください。
誤動作や安全事故の原因となります。



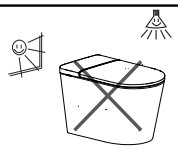
安全上のご注意

⚠ 警告

でなければなりません
従った

- カバーの上に座らないでください。
  カバーが破損する恐れがあります。

- 強い光や直射日光の下に長時間放置すると、プラスチック部品が変色したり、シート温度が不安定になることがありますのでご注意ください。



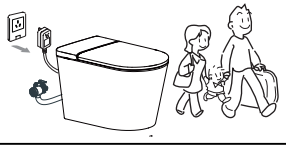
- 破損や漏れを防ぐため、セラミックボウルに衝撃を与えないでください。
- 給水管を曲げたり、ねじったりしないでください。
  接続部の緩みによる水漏れの原因となります。
- 排泄物やトイレットペーパー以外のものは流さないでください。トイレの詰まりや汚水の流出、室内漏水の原因となります。
- カバーやシートを閉める際、無理な力を加えますと破損の恐れがありますのでご注意ください。

でなければなりません
従った

- 給水バルブ内のフィルターを取り出す前に、必ず給水バルブを閉めてください。そうしないと水漏れの原因になります。
- 一度バルブのフィルターを外した場合、再度取り付ける際はしっかり締めないと水漏れの原因となります。
- トイレが詰まった場合は、まず電源を切り、パイプ浚渫船を使用して詰まりを解消します。電源を遮断しないと自動洗浄が働き続け、汚水のあふれや室内水漏れなどの原因となります。
- 室温が低い場合（摂氏0度以下）は室温を上げてください。凍結により水道管や製品が破損し、水漏れの原因となります。
- 製品本体を乾いた布やトイレットペーパーなどで拭かないでください。傷がつく恐れがあります。
- 停電や断水時には使用しないでください。製品の機能が発揮されず、使用に影響が生じます。
- カバーを持って製品を動かすことは、機械故障の原因となりますので厳禁です。
- 便器本体やノズルに尿をかけないでください。故障の原因になったり、ピンク色や茶色の汚れが生じることがあります。

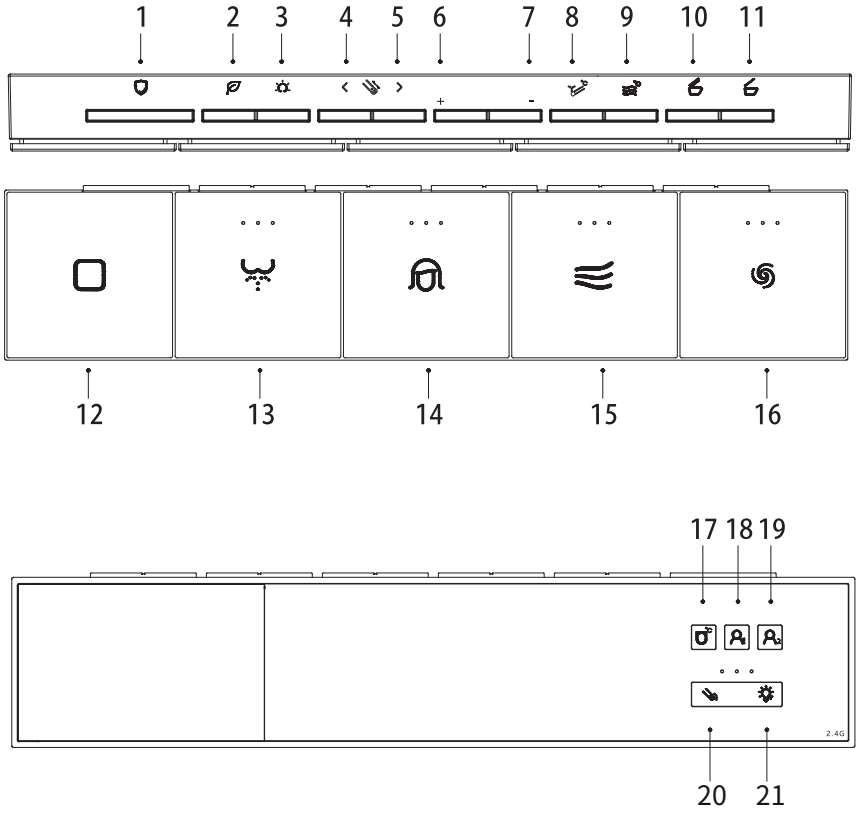
- 雷が鳴りましたら電源プラグを抜いてください。故障の原因となります。

- 旅行や長時間使用しない場合は、安全上の事故を引き起こす可能性がありますので、水道と電気を遮断してください。



リモコンの取扱説明書

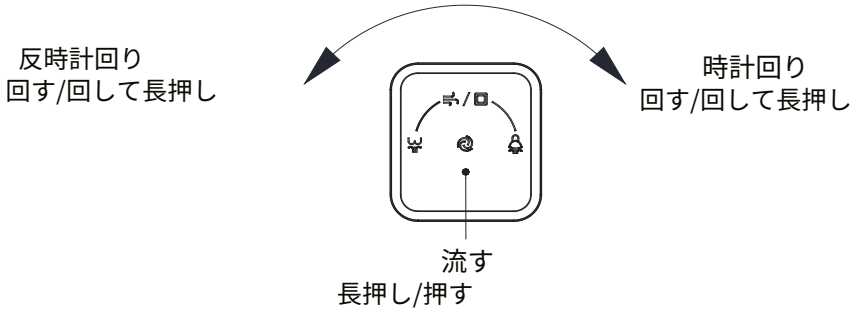
オートマチックモデル用リモコン



1 フォームシールド/赤外線療法
2 アロマテラピー
3 環境光/自動環境光
4 洗浄位置を後方に設定
5 洗浄位置前向き
6. 洗浄強さを上げる
7 洗浄強さを弱める
8 水温調整
9 空調温度調整
10 便座の開閉
11 カバーの開閉
12 停止/シャットダウン
13.おしり洗浄・ワンタッチ洗浄
14. 女性洗浄・ワンタッチ洗浄
15 乾燥/空気強度調整/5段階フォームシールド/赤外線理学療法 空気乾燥
16 フ ラッシュ
17 シート温度調整/四季温度検知
18 ユーザーメモリー
19 ユーザーメモリ
20 マッサージ洗浄/セルフクリーニング/自動 UV 殺菌
21 常夜灯

ボタン/機能	機能説明
リモコン コードマッチング	トイレの電源を入れてから 10 秒以内に「おしり洗浄」ボタンを長押しすると、トイレからビープ音が 1 回鳴り、コードが正常に一致したことを示します。 (※マニュアルモデルのみ)
	トイレの電源を10秒間切った後、表示灯が点滅するまで「おしり洗浄」ボタンと「泡シールド」ボタンを同時に長押ししします。その後、10 秒以内に電源が入り、リモコンの表示灯の点滅が止まり、トイレからビープ音が鳴り、コードが正常に一致したことが示されます。 (※オートマチックモデルのみ)
停止	トイレが作動しているときは、「停止」ボタンを短く押して現在の機能を停止します（カバー/便座を開けて水を流す場合を除く）。「停止」ボタンを長押ししてシャットダウンします（シャットダウンすると、照明、ディスプレイ、シートヒーターがオフになり、すべての機能が無効になります）。
流す	他の機能が実行されていないときに、「フラッシュ」ボタンを短く押すと、フラッシュ機能が開始されます。
おしり洗い・ 移動洗浄/ ワンタッチ洗浄	座った状態で「おしり洗浄」ボタンを短押しすると、おしり洗浄機能が開始されます。もう一度押すと携帯洗浄が始まります。着席した状態で「おしり洗浄」ボタンを長押しするとワンタッチ洗浄機能がスタートします。洗濯→乾燥→終了。
女性の洗濯/ 移動洗浄/ ワンタッチ洗浄	着席中に「女性洗浄」ボタンを短く押すと、女性洗浄機能が開始されます。もう一度押すと携帯洗浄開始、座った状態で「女性洗浄」ボタンを長押しするとワンタッチ洗浄機能が開始され、洗濯→乾燥→終了となります。
マッサージ洗浄	洗浄中に「マッサージ」ボタンを短押しすると、マッサージ洗浄のオン/オフが切り替わります。
温風乾燥	座った状態で「乾燥」ボタンを短く押すと、乾燥機能が開始されます。
水温 調整	洗濯状態または非四季温度感知モード中に「水温」ボタンを短く押すと、水温が標準/低/中/高段階から選択されます。
大気温 調整	乾燥中または非四季温度感知モード中に「風温」ボタンを短く押すと、風温が標準/低/中/高グレードから選択されます。
シート温度 調整	着席または非四季温度感知モードで「シート温度」ボタンを短く押すと、シート温度が標準/低/中/高グレードの間で選択されます。
洗浄位置 調整	洗浄状態中に「<」キーを短く押すと、洗浄位置が後退します。「>」キーを短押しすると洗浄位置が前に進みます（位置は5段階あります）。
洗浄強度 調整	洗浄ステータス中に「+」キーを短く押すと洗浄強度が上がります。洗浄強度を下げるには、「-」キーを短く押します: (洗浄強度の段階は 5 段階あります)。
開閉 座席	(※この構成の機種のみ) 着席していない場合は、[シート開閉]ボタンを押すとシートが開閉します。
開閉 カバー	(※この構成のモデルのみ 着座していない場合は、[カバー開閉]ボタンを押すとカバーが開閉します。
フォームシールド	機能が実行されていないときに、「フォームシールド」ボタンを短く押すと、発泡機能が開始されます（※この構成のモデルのみ)
赤外線療法	※このシリーズにはこの構成はありません
紫外線殺菌	着席していないときに「滅菌」ボタンを長押しすると、UV滅菌機能が開始されます。UV滅菌機能は約2分で自動的に終了するか、他の機能が操作されたり人体が感知されたりすると自動的に終了します。 (※この構成のモデルと手動モデルのみ) (注: 開始する前にカバーが閉じていることを確認してください。滅菌中にカバーを開けたい場合は、まず滅菌機能を停止してください。)
自動 紫外線殺菌	「滅菌」ボタンを長押しすると、自動UV滅菌機能がオン/オフになります。自動UV殺菌を開始すると、カバーが近づくとUV殺菌機能が自動的にオンになり、約2分後、または他の機能が操作されたり、人体が感知されたりすると、UV殺菌機能は自動的に終了します。 (※この構成のモデルのみ)
四季 温度 センシングモード	「四季温度感知」ボタンを長押しして、四季温度感知モードをオン/オフします。四季感温モード：周囲の温度に応じて水温、気温、シート温度を自動調整します。 （着席時は手動で温度調整可能。機能終了後は感温モードに戻り、着座時以外は温度調整不可）
アロマテラピー	※このシリーズにはこの構成はありません
環境光	「アンビエントライト」ボタンを長押しすると、アンビエントライトモードが切り替わります。 (※マニュアルモデルのみ) 。
	「アンビエントライト」ボタンを短く押すと、アンビエントライトモードが切り替わります。 「環境光」ボタンを長押しして、自動環境光モードに入ります。 (※オートマチックモデルのみ)
夜の光	「ナイトライト」ボタンを短く押すと、ナイトライトがオン/オフになります。
ユーザーメモリ	着席中に「ユーザー 1」/「ユーザー 2」ボタンを長押しすると、対応する水温、気温、シート温度、水圧、位置、風速が記憶されます。 「ユーザー 1」/「ユーザー 2」ボタンを短く押して、機能ギアをユーザーが設定したパラメータに調整します。 (※この構成のモデルのみ)
セルフクリーニング	座っていない状態で「Self-Clean」を短く押すと、スプレーブームとノズルの自動洗浄が開始されます。 (もう一度短押しするとブームの往復運動のオン/オフが切り替わります)

ノブの操作方法



ボタン/機能	機能説明
	座ったまま反時計回りに短く回すとお尻洗浄機能が始まります。洗浄中、反時計回りに短く回転させてノズルを後方に移動させます。 洗濯中に反時計回りに長く回すと、携帯洗浄機能がオン/オフになります。
	座ったまま時計回りに短く回すと、女性の洗浄機能が開始されます。洗浄中は時計回りに短く回転させてノズルを後方に移動させます。 洗濯中に時計回りに長く回すと、携帯洗浄機能がオン/オフになります。
	機能していない状態でノブを短く押すとフラッシュします。機能動作の状態で、短く押すと現在の機能を停止します。 着座していない状態で長押しすると雰囲気ライトが点灯します。座った状態で長押しすると乾燥機能が開始されます。

その他の機能説明

ボタン/機能	機能説明
自動泡 シールド機能	人が座ると自動的に泡立て装置が作動し、泡出口から泡が排出され、飛び散りを防ぎ臭気を遮断します。泡が水面全体を覆います。 (この機能はデフォルトでは閉じられています) (自動フォームシールドの開始条件: 1. 最後の席を離れてから 30 秒以内に再度着席します。 2.最後の発泡からの間隔が1時間以上あり、フラッシングがない場合。)
自動フラッシング 席を立った後	着座時間は6秒以上で、離席前はフラッシングなし、離席後は自動フラッシングとなります。 (この機能はデフォルトで有効になっています)
便器を濡らす 着席後	便座を離れてから 30 秒後、着座すると上部の水が自動的に流れ、便器の内面をあらかじめ濡らします (この機能はデフォルトで有効です)。
足に敏感な 関数	(※手動モデルのみ）非着座状態でフットスイッチを短くタッチすると洗浄が開始されます。
	(※オートマチックモデルのみ）非着座状態でフットスイッチを短くタッチ： a）カバーを開ける→、シートを開く（6秒以内）←シートを閉じる。 b) カバーを開ける→、シートを開ける(6秒以上)→シートを閉じるとフラッシングします。非着座ロングタッチフットスイッチの状態：シートとカバーを同時に開きます。
自動 消臭	人が座ると自動的に化学触媒脱臭装置が作動します。 (この機能はデフォルトで有効になっています)
自動 カバーを開ける	人体が便器に近づくと自動で蓋が開きます。無操作または人体が接近していない場合、約2分間カバーを閉じます（シートが6秒以上開き、この間にフラッシングが行われない場合は、カバーを閉じてフラッシングします）（※本構成モデルに限ります）
なしでフラッシュ 電力	停電状態では、ノブを押すとフラッシング機能が開始されます。

トラブルシューティング

同様の障害が発生した場合は、以下の内容をよくお読みになり、対応する対処方法を参照してトラブルシューティングを行ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店またはアフターサービスセンターにご連絡ください。

アイテム	故障現象	故障解析	障害の処理
力 供給	製品が行うこと うまくいかない	ケーブルやソケットが緩んでいませんか？	電気接続を確認してください。
		漏電保護装置が切れていないか確認してください（プロテクターの表示灯が点灯しない）？	漏電保護装置のリセットボタンを押します。動作しない、または頻繁にトリップする場合は、電源プラグを抜いて製品の使用を中止し、販売者またはアフターサービスセンターにご連絡ください。
		製品の電源が入っているかどうかを確認してください（パネルに表示がない）	リモコンの停止ボタンを長押しすると表示パネルが点灯します。
洗浄機能	ノズルが噴射できない	着座センサーが動作するかどうかを確認してください。	座る姿勢を調整する
		断水や停電がないか確認してください。	水道と電気の復旧を待っています
		バルブが開いているかどうかを確認してください。	バルブを開ける
		フィルター装置が目詰まりしていないか確認してください。	フィルターの掃除またはフィルターの交換
		給水管が壊れていないか確認してください。	給水管が破損していないか確認してください
	洗浄水 弱いです	フィルター装置が目詰まりしていないか確認してください。	フィルターの掃除またはフィルターの交換
		水圧が低下していないか確認してください。	水圧グレードの調整またはマッサージ洗浄モードのオン
	ノズルストップ 出力水	洗濯サイクルが自動的に停止することを確認しますか?	機能を再起動する
		着座センサーが動作しているかどうかを確認してください。	座る位置を調整して機能を再開してください
		断水や急激な水圧の低下がないか確認してください。	水道が復旧するか、水圧が製品の使用条件を満たすまで待ってからご使用ください。
暖かい 空気 関数	大気温 低い	気温が常温または低温度に設定されているか確認してください。	気温グレードを調整する
	空気乾燥なし	着座センサーが動作するかどうかを確認してください。	座る位置を調整して機能を再開してください
		乾燥サイクルが自動的に停止することを確認しますか?	機能を再起動する
シート 暖房	シート温度 低い	シート温度が常温または低グレードに設定されているか確認してください。	シート温度を調整する
		製品の電源が入ったばかりかどうかを確認してください（電源を入れた後、製品がウォームアップするまでに少し時間がかかります）	製品が温まるまで待ちます
		四季温度検知モードがオンで、製品は夏モードです。	温度感知モードをオフにしてシート温度グレードを調整します
リモート コントロール	リモコン 仕事ができない	バッテリーが完全に放電しているかどうかを確認してください。	バッテリーを交換してください
		バッテリーのプラス極とマイナス極が正しくセットされているか確認してください。	バッテリーは刻印に従って正しく取り付けてください
	ボタンはできません 仕事	バッテリーが低下していないか確認してください。	バッテリーを交換してください
フラッシング 関数	フラッシュできません 普通に水をやる	フィルターが目詰まりしていないか確認してください。	バルブのフィルターを掃除する
		給水管が壊れていないか確認してください。	給水管の破損をなくす
		2回のフラッシュ間隔が30秒以上あるか確認してください（タンク付きモデル）	2 回のフラッシュの間隔が 30 秒を超えると、フラッシュ機能が作動します。
		フィルターの詰まりがないか確認してください（タンクなしモデル）	パイプの詰まりを解消する

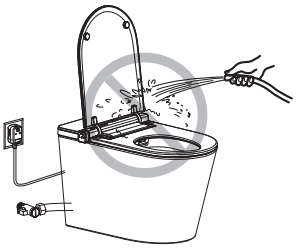
メンテナンス

製品を正常にご使用いただくために、定期的に製品の清掃とメンテナンスを行ってください。

注記	お手入れ・お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、給水バルブを閉めて水を止めてください。

⚠警告

スマートトイレの電気部分やリモコンの内部に水や洗剤を入れないでください。電気部品や電源プラグを水や洗剤などで濡らさないでください。感電や火災の恐れがあります。



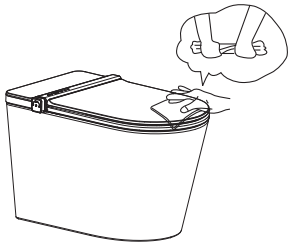
⚠知らせ

プラスチック部品を洗浄およびメンテナンスするときは、不適切な洗剤（トイレ用洗剤、アルコール、クレゾール、ベンジン、粉末洗剤、漂白剤、チナ、ペイントシンナー、住宅用洗剤、ガソリンなど）を使用しないでください。プラスチック部品が割れて人身傷害を引き起こす可能性があります。、感電、火災の原因となります。

カバー、シート、およびシートの洗浄およびメンテナンス方法

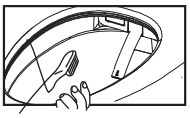
その他のプラスチック部品。

- 製品のお手入れには、湿らせた柔らかい布を使用してください。汚れた場合は柔らかい布で拭いてください。
  薄めた中性洗剤を少量含ませて拭き、その後、濡れた清潔な布で拭いてください。

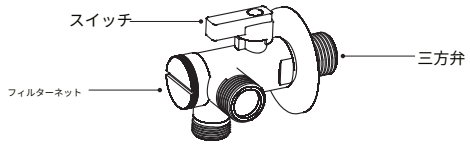


ノズルの掃除とメンテナンス方法

- 座っていないときにリモコンの「セルフクリーニング」ボタンを押すと、セルフクリーニングが開始されます。(もう一度短く押すと、ノズルの移動を開始/停止します。)
  ノズルが汚れている場合は歯ブラシなどで掃除してください。
  ノズルをこするときに力を入れすぎると、ワッシャーが損傷する可能性がありますので注意してください。



バルブフィルターのメンテナンス

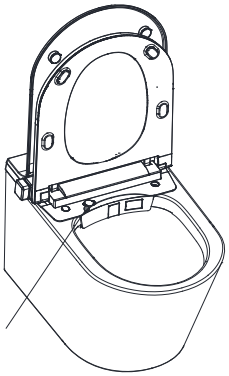


1. スイッチを時計回りにオフの位置に回します。
2. マイナスドライバーまたはコインを使用して、フィルターネットを反時計回りに緩めます。
3. ブラシを使ってフィルターの汚れや不純物を取り除きます。
4. 洗浄フィルターを三方弁に時計回りにねじ込み、フィルターが所定の位置に取り付けられていることを確認します。

5. スイッチを反時計回りに全開位置まで回します。

バブルフォームを詰め替える

1.液体補充口のキャップを開けます。
2.液体補充口に向けて（または漏斗を使用して）泡状液体をゆっくりと注ぎます。
3.一度に加える液体の量は450ml以下です。液体の添加が完了したら、キャップを閉めます。



補充口

製品仕様

定格電圧		AC220V/50Hz または AC110V/60Hz
定格電力/最大入力電力		1050W/1700W
周囲温度計/給水温度を使用		3℃～40℃/4℃～35℃
防水レベル		IPX4
防水レベル防水レベル		5.0L
水供給 圧力要件	トイレを掃除する	0.03MPa～0.03MPa 75Mpa（タンク付モデル） 0.15Mpa～0.15Mpa 75Mpa（タンク無しモデル）
	身体の洗浄	0.08MPa～0.08MPa 75Mpa
身体の洗浄	暖房と安全性	瞬間加熱1600W、過熱および難燃性保護
	おしり洗浄	450ml～650ml
	女性の洗濯	450ml～650ml
	ワンタッチ洗浄	洗う、洗い流す、乾燥させる
	移動洗浄	振り幅は約15mm
	泡マッサージ	パルス（タンク無しモデル）
	水圧 調整	450ml～650mlの3段階設定
	位置調整	5段階のグレード設定
	温度 調整	常温/低級/中級/高級、常温～41℃
シートヒーター	暖房と安全性	約50W、過熱および難燃性保護
	表面温度	常温/低級/中級/高級、常温～41℃
温風乾燥	暖房と安全性	約250W、過熱および難燃性保護
	温風の温度	常温/低級/中級/上級、常温55℃
	風速調整	5段階調整
カバー・シート開閉	自動オープン そして閉じる	マイクロ波誘導、モーター駆動。オン/オフを切り替えることができます
	手動開閉	油圧降下装置
快適アシスト	消臭	化学触媒
	フォームシールド	泡は臭気遮断と飛沫防止に使用されます。容器の容量は450mlで開閉可能です。
	セルフクリーニング	使用前洗浄・メンテナンス洗浄
	柔らかな夜の光	ホワイト、オン/オフ可能
	環境光	複数のモードはオプション
	HDデジタルディスプレイ	ステータス、温度、エラー表示
	ボウルを湿らせる 着席後	オン/オフ可能
	席を立ったら流す	オン/オフ可能
	フラッシュ中 停電	12～16Vバッテリーパック(タンク付きモデル)/9Vバッテリーパック(タンク無しモデル)
	紫外線殺菌	所要時間は約 2 分で、自動的に終了する場合があります
	四季 温度感知	自動温度調整モード、ON/OFF可能
	ユーザーメモリ リモコン	ユーザーモード、メモリー水温、気温、シート温度、 水圧、位置、風速
便利なコントロール	リモコン	2. 4G、単三電池2本で駆動
	つまみ	洗濯・乾燥・フラッシング・機能設定
	フットタッチボタン	開閉・フラッシング
漏れ防止装置		最大負荷 10A、漏れ保護電流 ≥10mA; 電源コードの長さ 約1.5m
商品のサイズ		548×375×320(mm)
製品正味重量		カバーユニットは7KG / トイレセット全体は42KG

環境保護に関する指示

トイレのエネルギー効率と水効率のレベルに関する指示

スマートトイレのエネルギー効率と水効率は3つのレベルに分かれており、第3レベルがエネルギー効率と水効率が最も低くなります。各レベルの単位サイクルエネルギー消費量、平均洗浄水消費量および平均洗浄水消費量は、表 1 の規定に従う必要があります。

表1 スマートトイレのエネルギー効率と水効率のレベル指標

<table>
<tr><td colspan="3">スマートトイレのエネルギー効率
と水効率レベル</td><td>レベル1</td><td>レベル2</td><td>レベル3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">エネルギー
効率
レベルインデックス</td><td rowspan="2">エネルギー消費
あたりの増加額
サイクル/(kw.h)</td><td>シート付き
暖房機能</td><td>≤0.030</td><td>≤0.040</td><td>≤0.060</td></tr>
<tr><td>シートなし
暖房機能</td><td>≤0.010</td><td>≤0.020</td><td>≤0.030</td></tr>
<tr><td rowspan="3">水
効率
レベルインデックス</td><td colspan="2">平均水消費量
洗濯用/L</td><td>≤0.30</td><td>≤0.50</td><td>≤0.70</td></tr>
<tr><td colspan="2">※洗浄時の平均水使用量/L</td><td colspan="3" rowspan="2">の要件に準拠する
GB 25502 のレベル 3 インジケーター</td></tr>
<tr><td colspan="2">※デュアルフラッシングの全
水使用量/L</td></tr>
<tr><td colspan="6">注1：「*」は一体型スマートトイレの70%に適用されます。</td></tr>
<tr><td colspan="6">注 2: 各水効率レベルにおいて、デュアルフラッシュトイレの平均ハーフフラッシュ水消費量は、フルフラッシュの最大水消費量制限の 70% を超えてはなりません。</td></tr>
</table>

エネルギー効率と水効率

製品に含まれる有害物質の名称と含有量。

中華人民共和国の「電気・電子製品における有害物質の使用制限に関する管理措置」の関連規制および要件に従って、電子製品の部品名と危険物質の名前を含む次のフォーマットが提供されています。 。

部品名	有害物質					
	鉛	水銀	CD	Cr(VI)	PBB	PBDE
制御装置	×	○	○	○	○	○
リモコン	×	○	○	○	○	○
ワイヤーとコネクタ	○	○	○	○	○	○
ハウジング部品	○	○	○	○	○	○
サーマルデバイス	×	○	○	○	○	○
乾燥装置	×	○	○	○	○	○
洗浄装置	×	○	○	○	○	○
水路のコンポーネント	×	○	○	○	○	○
ラベル	○	○	○	○	○	○

このフォームは、SJ/T 11364 の規定に従って作成されています。 0: この部品のすべての均質材料中の有害物質の含有量が、GB/T 26572 規格で要求される制限値を下回っていることを示します。 X: コンポーネントの少なくとも 1 つの均質材料中の有害物質の含有量が、GB/T 26572 規格で規定されている制限要件を超えていることを示します。上記の「x」のマークが付いているコンポーネントには、現時点では代替技術やコンポーネントがなく、電子製品における有害物質の使用制限管理措置の国の「電気用品」規制要件に準拠しています。

現在の技術レベルでは、有害物質の使用量は最小限に抑えられています。当社は今後も技術向上によりこれらの物質の使用量削減に努めてまいります。

本製品の「環境保護使用期間」は10年間です。これを右の図に示します。交換部品の環境配慮使用期限は、製品の環境配慮使用期限と異なる場合があります。この製品は、このマニュアルに記載されている通常の条件下でのみ使用してください。

「環境配慮使用期間」のみ有効です。